

令和7年度
北欧ケーススタディーツアー視察報告書
～スウェーデンにおける成人教育・生涯学習～

はじめに

- 「人生100年時代」の到来と「超スマート社会（Society 5.0）」の実現が進む中、社会は大きな転換点を迎えています。社会の変化が激しくなる現代においては、新たな知識や技能を身に付け続けることが一層重要です。また、現在日本では、生産年齢人口の減少、雇用の流動化、不登校経験者の増加、日本語を母語としない者の増加などが生じていることから、多様な学びの場の整備が必要不可欠です。今般、同様の現状・課題があると考えられるスウェーデンを訪問し、成人教育・生涯学習に係る制度を視察しました。
- 本資料については、「2024年度・2025年度に実施した実地視察」及び「視察をコーディネートいただいたストックホルム市公立基礎特別支援学校ヘッドティーチャーサリネンれい子様の講演資料」等を基に作成したものです。
- また、2025年度の視察においては、クリアロンドン事務所で新たに実施をした「北欧ケーススタディーツアー事業」により、日本の地方自治体職員4名とともに実施しました。
- なお、職員や生徒への聞き取り内容を基に作成した内容が多く含まれており、必ずしも、各種法律・統計等の裏付けがなされているものではない点、又、スウェーデン語から日本語への翻訳に当たっては翻訳ツールを活用している点に留意していただいた上で、業務の参考にしていただければ幸甚です。

【視察先】

学校庁

スウェーデン地方自治体連合(SK: Sveriges kommuner och regioner)

ストックホルム市

ティレソー市

ニネスラム市

ハルモズAB (Hermods AB)

アルマ国民大学 (Alma folkhögskola)

オーゲスタ国民大学 (Ågersta folkhögskola)

国の国民成人教育に関する評議会 (Folkbildningsrådet)

センスス (SENSUS)

スウェーデンにおける成人教育・生涯学習について

柱①

- … **誰でも何時でも**成人教育に**アクセス**できる機会の保障
 - [1-1] **各コミュン**（基礎自治体）で**成人教育提供**の義務付け
 - [1-2] 様々な学校形態・実施手法による**多様な学びの機会の提供**
 - [1-3] **学びに伴う必要経費への支援**と**働きながら学びを継続できる社会的な仕組**の整備

柱②

- … **不登校経験者**等であっても、**学びなおし、大学進学ができる社会的な仕組**の整備

柱③

- … **行政と産業界が連携**した国・地域で求める人材を輩出する**職業プログラム**の提供

柱④

- … **自治体間連携**による効率的な**職業プログラム**の提供

柱⑤

- … 移民の方を対象とした**スウェーデン語教育**と**職業プログラム**の**一体的提供**による早期の社会参画

柱⑥

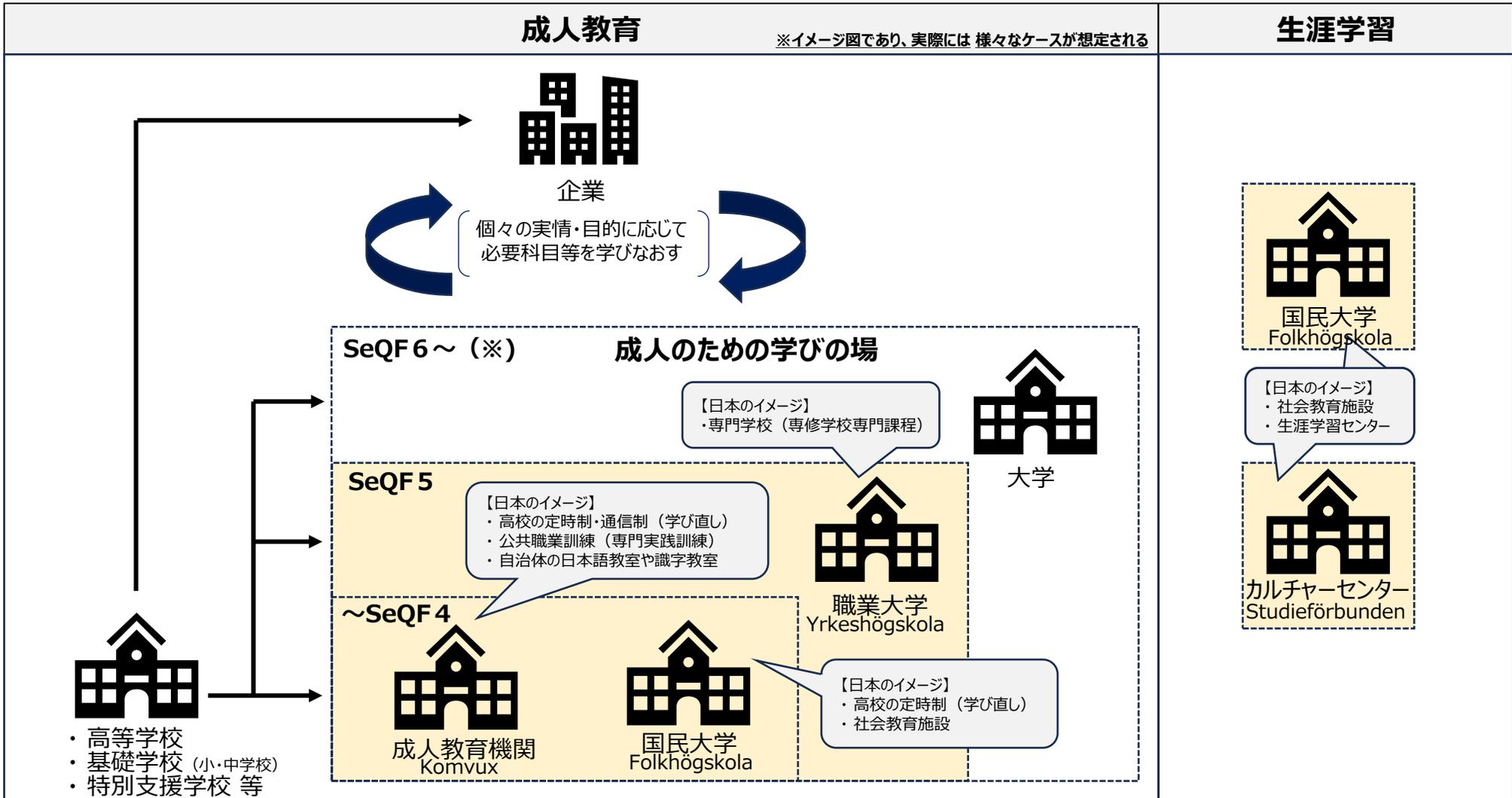
- … **地元で基礎学校から大学までの学び**を一体的に提供する**センター**の整備

柱⑦

- … **民主的・グループ学習・自主性**を重視した**生涯学習**の推進

スウェーデンにおける成人教育・生涯学習について

- 成人教育を提供しているもののうち、今回視察した箇所は、「成人教育機関」「国民大学」「職業大学」であり、それぞれ、教育内容、提供方法、取得できる教育資格レベルなどが異なる。
- 生涯学習では、カルチャーセンターがサポートしている市民の自発的な活動（スタディサークル）のほか、国民大学で自身の趣味・関心に応じ学ぶことが可能



※ EUでは、EUでは、異なる国の様々な資格を比較できるようにするため、共通の教育資格「EQF」を導入しているところ、スウェーデンでは、当該EQFに対応した独自の教育資格指標「SeQF」を導入している。
SeQF 1～8まであり、1が最も低く、8が最も高い教育資格として評価されている。

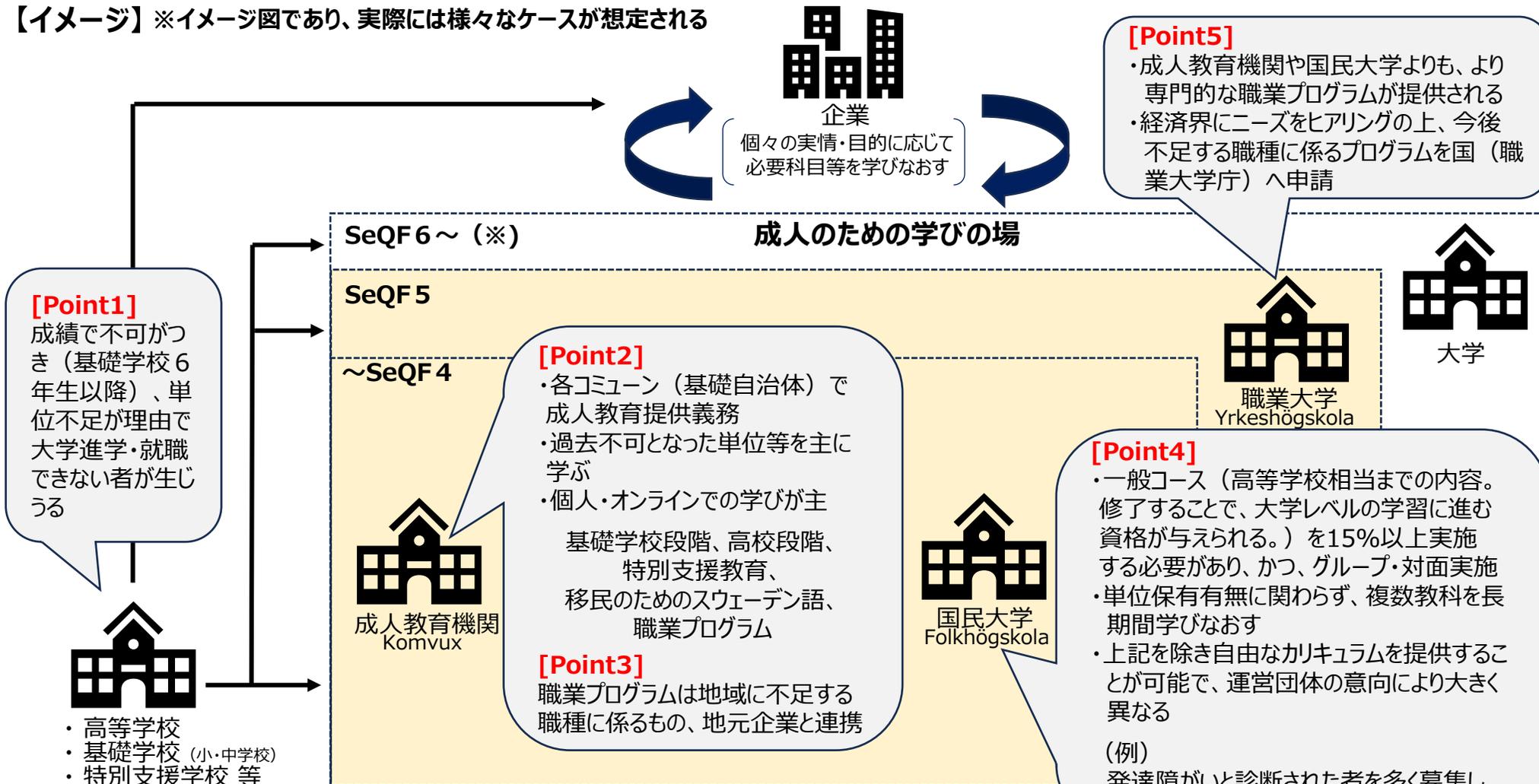
スウェーデンにおける 成人教育について

【柱①-1・①-2】誰でも何時でも成人教育にアクセスできる機会の保障

各コミュン（基礎自治体）で成人教育提供の義務付け、様々な学校形態・実施手法による多様な学びの機会の提供

- 各コミュン（基礎自治体）で成人教育の提供義務があり、地元で義務教育段階・高等学校段階・特別支援教育・職業プログラム・第二言語としてのスウェーデン語教育を受けることができる
- このほか、教育内容・提供方法・取得できる教育資格レベルが異なる「国民大学」・「職業大学」が整備され、学習者の実情に応じて様々な教育へアクセスすることが可能

【イメージ】 ※イメージ図であり、実際には様々なケースが想定される



※ EUでは、EUでは、異なる国の様々な資格を比較できるようにするため、共通の教育資格「EQF」を導入しているところ、スウェーデンでは、当該EQFに対応した独自の教育資格指標「SeQF」を導入している。SeQF 1 ~ 8まであり、1が最も低く、8が最も高い教育資格として評価されている。

(参考①) スウェーデンにおける教育資格について

- EUでは、異なる国の様々な資格を比較できるようにするため、共通の教育資格「EQF(European Qualifications Framework)」を導入
- スウェーデンでは、当該EQFに対応した独自の教育資格指標「SeQF(Swedish Qualifications Framework)」を導入
- 成人教育機関・国民大学では「SeQF 4 まで」を、職業大学では「SEQF 5 」を取得することが可能

SeQF (EQF)	主な内容	成人教育機関	国民大学 (一般コース)	職業大学
8	博士号			
7	修士号			
6	学士号 等			
5	高校エンジニア課程修了 等			○
4	高校修了 高校レベルの成人教育修了 等	○	○	
3				
2	基礎学校、特別支援高校 等	○	○	
1	特別支援基礎学校修了	○	○	

※スウェーデン職業大学庁：<https://www.myh.se/in-english/seqf>

(参考②) 成人教育機関 (Komvux) について

区分	内容
主な目的	成人に知識や能力を伸ばす機会を与え、労働市場や社会生活での地位向上・個人の成長を促すこと
法的根拠	学校法第20章 (Skollag) (各コミュンに成人教育提供義務)
対象年齢	20歳以上 (移民のためのスウェーデン語教育は16歳以上/特例により20歳未満で受講する場合もある)
運営方法	① 公立・独自運営型 ② 公立・他自治体との共同運営型 ③ アウトソーシング型 (民営の教育機関に委託し、品質管理などは自治体実施)
提供コース	【一般】 基礎学校段階、高等学校段階、特別支援教育 (基礎学校段階、高等学校段階) 【職業】 職業プログラム (地域に不足する職種に係るもの) [一例] シェフ、看護助手、IT運用技術者、バス運転手、トラック運転手 等 【言語】 第二言語としてのスウェーデン語 (職業プログラムと組み合わせて実施される場合あり)
受講方法	・ 対面・オンライン/個人学習 ・ 一般のコースでは、自身が必要な単位に限って短期間で学びなおす [一例] 大学進学に数学の単位が必要なため、数学に限って10週間でオンラインで学びなおす
成績	あり
授業料	無料 (個人学習用具など別途経費がかかる場合あり)
教育資格	SeQF 1 ~ 4
備考	学び直しがより必要な人を優先としており、例えば、一度取った単位の取り直しを目的に学びなおすということとは基本的にはできない。

(参考③) 成人教育機関生徒数

【コース参加者】

年	総参加者数	スウェーデン語教育	基礎学校相当	高等学校相当	適応教育
2018	1,092,344	209,093	153,824	729,427	0
2019	1,121,945	197,932	169,854	754,159	0
2020	1,180,668	167,511	165,586	847,571	0
2021	1,294,774	165,361	162,621	966,792	0
2022	1,166,638	153,550	143,102	869,986	0
2023	1,100,790	152,675	140,195	807,920	0
2024	1,104,593	141,836	132,675	823,472	6,610

【2024年性別内訳】

女性	711,596	92,421	94,559	521,101	3,515
男性	392,997	49,415	38,116	302,371	3,095

【2024年出身国内訳】

スウェーデン出身	434,012	371	7,608	420,672	5,361
海外出身	670,581	141,465	125,067	402,800	1,249

(参考④) 国民大学 (Folkhögskola) について

区分	内容
主な目的	人々が共に学び・共に考え・共に生きられるよう、年齢に関係なく誰もが学び続けられる機会、大学進学や転職の準備、趣味・関心を深める場、社会的交流の場などを提供すること
法的根拠	学校法 (Skollagen) は適用されず、学校ごとに自らの運営方法を決定 (全国に155校)
対象年齢	18歳以上 (一部例外: 18歳未満 (自治体からの依頼に基づき不登校児童生徒等を受け入れる場合))
運営方法	非営利団体、レギオン (広域行政体)
提供コース	<ul style="list-style-type: none"> ○ 運営団体の意向により異なり、成人教育機関と同様の「一般コース」から、趣味・教養等を学ぶことができる「特別コース」等まで多種多様 ○ 一般コース (高等学校相当までの内容。修了することで、大学レベルの学習に進む資格が与えられる。) を15%以上設ける必要 <p>[一例] 一般コース: 一般カリキュラム、音楽カリキュラム、創作カリキュラム、聖書カリキュラム、第二言語としてのスウェーデン語 特別コース: 芸術ライン (絵画 & 陶芸)、音楽ライン (アンサンブル・ミュージシャン、デジタル音楽制作、トップライナー)、就労支援 (自閉スペクトラムの方向け)、オンライン聖書学校</p> <p>[一例] 一般コース: 高等学校レベル、小学校未卒業者向け (英語、スウェーデン語/第二言語としてのスウェーデン語、数学、社会) 特別コース: 失語症コース、自治体役員向け会計コース</p>
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対面が主/グループ学習 ・ 一般のコースでは、既に取得済みの単位がある場合でも、複数教科を長期間学ぶ期間は、学習歴・職務経験の有無等の学習者の状況によって異なる (1~3年間)
成績	なし (社会的な評価のみ)
授業料	無料 (コピー代、保険、寮費など別途経費がかかる場合あり)
教育資格	SeQF 1~4 (一般コース)

(参考⑤) 国民大学生徒数

【コース参加者】

年	合計	一般コース	特別コース	短期コース	学習動機付け コース	定着コース	スウェーデン語 コース
2018	117,113	21,322	35,455	54,277	3,862	5,405	1,777
2019	113,216	22,414	36,974	50,347	3,743	2,770	2,094
2020	84,820	22,208	36,854	21,341	4,268	1,830	1,573
2021	90,028	22,469	38,895	25,150	4,118	1,732	1,094
2022	104,430	21,467	42,016	39,147	3,220	1,011	2,025
2023	96,711	18,919	38,914	38,028	3,256	642	645
2024	90,315	18,001	37,073	34,146	3,773	620	0

【2024年性別内訳比率】

女性	65%	60%	69%	64%	55%	63%	0%
男性	35%	40%	31%	36%	45%	37%	0%

※ 受講者は1人が複数コースを受けることがあるため、コースごとの合計は生徒数の総計より多くなる。

※ スウェーデン語コース（Svenska från dag 1コース）は2024年以降存在しない

※ 政府統計局：<https://www.scb.se/en/finding-statistics/statistics-by-subject-area/education-and-research-in-the-higher-education-sector/folk-education/folkhogskolestatistik-en/>

(参考⑥) 国民大学生徒からの声について

- **生徒A**
 - ・ 過去、成人教育機関でいくつかの教科を学んでいたが、成績のためだけの学習に感じられた。
 - ・ 国民大学では学ぶために勉強をしている実感がある。
- **生徒B**
 - ・ 海外で初等・中等教育を受けた後、大学進学のためにスウェーデンに来た。
 - ・ 海外に居住していたことから、スウェーデン語の単位を取得するため成人教育機関に行った。
 - ・ しかし、成人教育機関には知人もおらず、短期間の授業で人とのコミュニティに入るのは難しく国民大学に通うことにした。
- **生徒C**
 - ・ シングルマザーとして成人教育機関でリモート学習していたが、家で勉強も子育ても一人で続けていた。
 - ・ 友人づくりや社会参加したいという気持ちが強くなり、国民大学に入学した。
- **生徒D**
 - ・ リモート学習よりも、対面でグループ学習をすることが自分には合っていると考えた。
- **生徒E**
 - ・ 以前はスタイリストでメイクアップの仕事をしていたが、ソーシャルワーカーを目指している。
 - ・ その目標のため、成人教育機関に通っていたが、短期集中で大変だった。
 - ・ 落ち着いた環境で学ぶことができる国民大学の方が自分に合っていると感じている。
- **生徒F**
 - ・ 不登校を経験し、一度は学校をやめてしまった。
 - ・ 時間ができてから仕事やスポーツなどいろいろなことをやってみて、自分一人で成長するのではなく、他の人と一緒に成長したいと考えるようになった。
 - ・ 良いカウンセラーとも出会い、その方から国民大学に進学すること提案されて決めた。
 - ・ 現在は再び学ぶ意欲を取り戻し、学校を気に入っている。
- **生徒G**
 - ・ 自閉症の診断を受けている。
 - ・ 国民大学に来る前は長期間仕事探しをしていた。新たな人生をスタートしたかったため国民大学に通うこととした。
 - ・ 先生たちは障がいのある人たちへの知識を持っており、対応の仕方・姿勢がよいと感じる。
 - ・ 高等学校にも、サポートグループがあり自閉症などの障がいを持った生徒のためのものがあったが、進むペースが速かったと感じた。国民大学ではゆっくり学習できる。
 - ・ 1日のスケジュールは、9時から授業、10時にフィーカ、その後に授業、12時にランチ、その後にまた授業、月曜から水曜日は14時に終了、木曜日は15時に終了、金曜日は12時に終了する。学校の周りには自然豊かな散歩道もある。
 - ・ 我慢・忍耐できる時間が長くなったと感じた。

(参考⑦) 職業大学 (Yrkeshögskola) について

区分	内容
主な目的	労働市場のニーズを把握しながら職業プログラムを提供し、より専門性の高い職業分野において学生が就職できるようにするとともに、国全体で不足する人材を育成すること
法的根拠	高等職業教育法 (yrkeshögskolan)
入学要件	高等学校相当の修了証明を求められるなど、入学要件が学校ごとに異なる
運営方法	高等教育機関・地方自治体・民間 等
提供コース	<ul style="list-style-type: none">○ 労働市場が求める人材を育成することができるプログラムとなるよう経済界へヒアリングを実施し、国（職業大学庁）へ職業プログラムの実施について申請○ 国全体で不足する職種と認められ、国からの承諾が得られたもの <p>[一例]</p> <ul style="list-style-type: none">・ AI開発者養成プログラム<ul style="list-style-type: none">– AI駆動型システムを設計・開発・運用するための実践的かつ理論的なスキルを習得するもの。– バックエンド開発、DevOps、プロンプトエンジニアリング、セキュリティなど、多岐にわたる能力を身に付ける。– さらに、職業実習を通じて、実際の職場での貴重な経験も得られる。・ 電気設計技術者養成プログラム<ul style="list-style-type: none">– 産業分野向けの電気システムや電気部品の設計・開発に携わりたい方のために作られたもの。– 先進的なCADソフトを扱うスキルを習得し、エンジニアや技術者とチームを組んで、アイデア段階から完成したソリューションまでプロジェクトを推進する力を身に付ける。・ ソーラーエネルギープロジェクトマネージャー養成プログラム<ul style="list-style-type: none">– 将来重要となるエネルギー分野のひとつである太陽光エネルギーに関する高度な専門知識を提供。– このプログラムでは、プロジェクト計画、コスト計算、設置、環境、持続可能性、デジタル化、AI など幅広い知識を学ぶ。・ Bar運営管理プログラム<ul style="list-style-type: none">– リーダーシップ、経営、持続可能性、飲料文化など、Bar運営に必要な専門スキルを身に付ける。
受講方法	対面・オンライン、現場実習、最低1年間の学習
授業料	原則無料（教材費など別途経費かかる場合あり）
教育資格	SeQF 5

(参考⑧) 職業大学生徒数等

区分	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
入学許可者数	14 652	15 298	16 572	16 792	16 855	15 801	17 697	18 442	18 334	19 600	20 642	23 052	28 561	36 162	33 282	33 493	35 283	35 781
女性(%)	55	56	52	51	51	52	52	52	51	54	55	56	55	53	53	53	51	50
男性(%)	45	44	48	49	49	48	48	48	49	46	45	44	45	47	47	47	49	50
在籍者数	33 684	36 657	39 417	41 597	42 484	40 754	42 596	44 929	46 633	47 983	50 373	52 741	61 393	75 371	82 753	84 870	84 552	87 284
女性(%)	55	55	54	52	51	51	52	52	52	52	53	55	55	54	53	53	52	51
男性(%)	45	45	46	48	49	49	48	48	48	48	47	45	45	46	47	47	48	49
修了者数 (卒業者数)	7 830	8 968	9 907	10 510	12 081	10 885	11 393	11 597	13 129	12 920	13 279	13 603	14 628	17 236	19 944	23 947	22 345	23 012
女性(%)	58	61	58	58	54	55	54	55	57	56	56	57	59	60	58	57	57	55
男性(%)	42	39	42	42	46	45	46	45	43	44	44	43	41	40	42	43	43	45
修了率	62.8	64.7	67	66.9	69	70.5	70.8	72.1	73.7	74.1	73	72.7	71.6	72.3	70.3	67.6	67.9	68.5
女性(%)	67.9	69.6	71.9	71.2	73.3	76	75.8	77.6	78.5	79.9	78.8	78.6	76.8	76.4	74.9	72.4	72.9	72
男性(%)	57	58.5	61.2	61.8	64.4	64.8	65.8	66.3	68.2	67.6	66.6	66	65.3	67	64.9	62.1	62	64.5

(参考⑨) 成人教育機関と国民大学 (一般コース分) の違いについて

区分	成人教育機関	国民大学 (一般コース分)
主な目的	成人に知識や能力を伸ばす機会を与え、労働市場や社会生活での地位向上・個人の成長を促すこと	人々が共に学び・共に考え・共に生きられるよう、年齢に関係なく誰もが学び続けられる機会、大学進学や転職の準備、趣味・関心を深める場、社会的交流の場などを提供すること
法的根拠	学校法第20章 (各コミュニティに成人教育提供義務)	学校法適用なし (学校ごとに自らの運営方法を決定)
対象年齢	20歳以上 (移民のためのスウェーデン語教育は16歳以上/ 特例により20歳未満で受講する場合もある)	18歳以上 (一部例外:18歳未満(自治体からの依頼に基づき不 登校児童生徒等を受け入れる場合))
運営方法	コミュニティにより①~③ ① 公立・独自運営型 ② 公立・他自治体との共同運営型 ③ アウトソーシング型(民営の教育機関 に委託し、品質管理などは自治体実施)	非営利団体、コミュニティ、 レギオン(広域行政体)
プログラム	【一般】 基礎学校段階、高等学校段階、特別支援教育(基礎学校段階、高等学校段階) 【職業】 職業プログラム(地域に不足する職種に係るもの) 【言語】 第二言語としてのスウェーデン語(職業プログラムと組み合わせて実施される場合あり)	高等学校相当までの内容 修了することで、大学レベルの学習に進む資格が与えられるもので、
カリキュラム	学校庁の指針に基づく	- (ナショナルカリキュラムの適用がなく、運営団体の理念等に基づき裁量がある)

区分	成人教育機関	国民大学 (一般コース分)
受講方法	対面 or オンライン 個人学習	対面が主 グループ学習
受講科目	自身に不足する単位・教科に絞って受講	複数教科
受講期間	短期間 (例:1教科、10週間等)	長期間 (1年間以上)
成績	あり	なし (社会的な評価のみ)
授業料	無料 (個人学習用具など別途経費がかかる場合あり)	無料 (コピー代、保険、寮費など別途経費がかかる場合あり)
教育資格	SeQF1~4	SeQF1~4

(参考⑩) 成人教育機関（職業プログラム分）と職業大学の違いについて

区分	成人教育機関 (職業プログラム分)	職業大学
主な目的	成人に知識や能力を伸ばす機会を与え、労働市場や社会生活での地位向上・個人の成長を促すこと(労働市場のニーズを把握しながら、地域に不足する人材を育成)	労働市場のニーズを把握しながら職業プログラムを提供し、より専門性の高い職業分野において学生が就職できるようにするとともに、国全体で不足する人材を育成すること
自治体設置義務	学校法第20章 (各コミュニティに成人教育提供義務)	高等職業教育法(yrkeshögskolan)
運営方法	コミュニティにより①～③ なお、最低3か所のコミュニティが連携してプログラムを提供することが必要 ① 公立・独自運営型 ② 公立・他自治体との共同運営型 ③ アウトソーシング型(民営の教育機関に委託し、品質管理などは自治体実施)	高等教育機関・地方自治体・民間 等
対象年齢	18歳以上	18歳以上 (高校資格保有者、なお社会人経験を重視し資格がなくても入学できる場合あり)
プログラム	地域に不足する職種に係るもの 地元企業と連携しプログラムを提供 加えて、第二言語としてのスウェーデン語と組合わせて提供することが可能	国全体で不足する職種に係るもの 経済界にニーズをヒアリングの上、今後不足する職種に係るプログラムを国へ申請 国全体で不足する職種を考慮の上、プログラムが決定される

区分	成人教育機関 (職業プログラム分)	職業大学
受講方法	対面・オンライン、現場実習あり、 期間はプログラムによる (一部自治体の事例では6ヶ月から2年)	対面・オンライン、現場実習あり、 最低1年間の学習で卒業資格取得
授業料	無料 (個人学習用具など別途経費がかかる場合あり)	原則無料 (教材費など別途経費かかる場合あり)
教育資格	SeQF4	SeQF5

【柱①-3】 誰でも何時でも成人教育にアクセスできる機会の保障

学びに伴う必要経費への支援と働きながら学びを継続できる社会的な仕組の整備

- 多様な学びの場の整備に加えて、学習者を経済面・休暇制度の面からも支援
- 学習者は、返済不要の支援金等を受給できるほか、学びのために休暇を取得して自己啓発に取り組むことが可能

学びに対する支援金

- ・ 成人教育機関、国民大学、職業大学等で学ぶ学生は、CSN（スウェーデン学生支援庁）から経済的支援を受けられる。
- ・ 「返済不要の支援金」と「返済が必要な貸付金」があり、学習ペース、学習期間（週数）、収入額に応じて金額が異なる。
- ・ 貸付金は、学習終了から6か月後に返済が開始し、最長25年で60歳までに完済することが原則
- ・ 金額の一例は以下のとおり（ストックホルム市公立基礎特別支援学校ヘッドティーチャーサリネンれい子様講演資料）

	1週間の支援金	4週間の支援金
返済不要の支援金	1023 kr	4092 kr
返済型ローン	2353 kr	9408 kr
合計	3375 kr	13500 kr

大学で100%で学んだ場合の支援金の一例、1クローネは約17円（2026年1月12日現在）

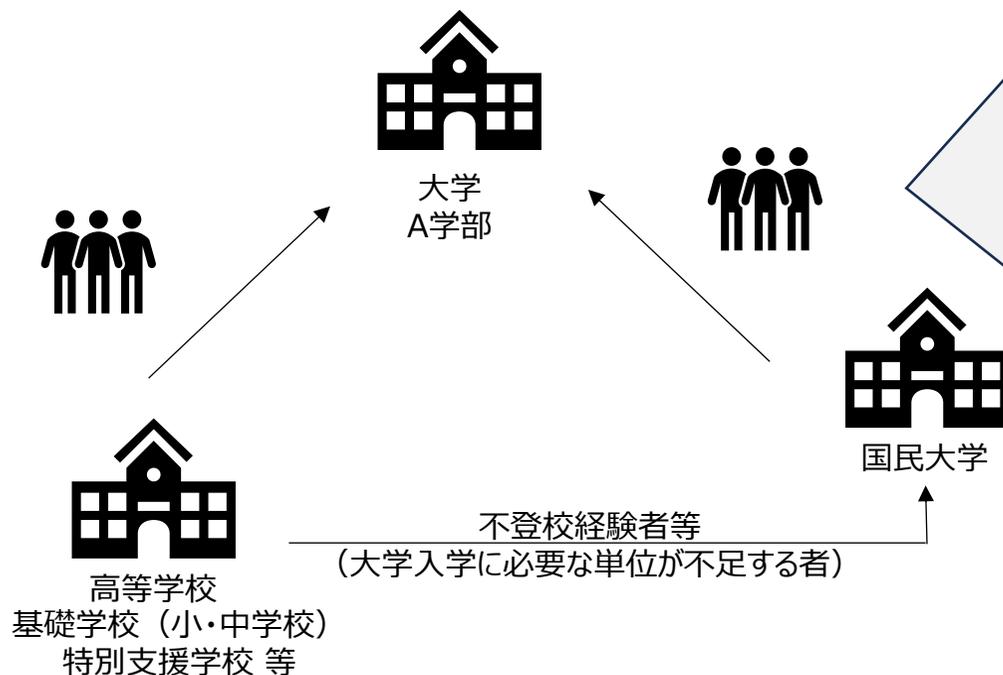
休暇制度

- ・ 労働者には教育を受けるために休暇（無給）を取得する権利が保障されており、退職せずに学び直しを行うことが可能となっている（学習のための休暇に係る労働者の権利に関する法律） ※厚生労働省2019年海外情勢報告
- ・ また、上記学びに対する支援金のほか、CSN（スウェーデン学生支援庁）からリスキングに係る支援（omställningsstudiestöd）を受けられることができ、現在の収入の80%が支援金として支給され、給与を補填することができる。
（概要）就労中の成人を対象としたもので、現在の職種分野でのスキル向上だけでなく、キャリアチェンジのための学習にも活用可能
（要件）「年齢が27～63歳であること」、「過去14年間のうち合計8年以上就労していること」、「過去24か月のうち少なくとも12か月就労していること」、「受講する教育・訓練が、労働市場のニーズに基づき、労働市場における立場を強化する内容であること」
（内容）給付金（収入の最大80%（上限額あり）に相当する金額）、貸付金（さらに経済的支援が必要な場合に任意で追加できるローン）

※CSN ウェブサイト：<https://www.omstallningsfonden.se/sv/privatperson/nar-du-har-en-pagaende-anstallning/csns-omstallningsstudiestod/>

【柱②】 不登校経験者等であっても、学びなおし、大学進学ができる社会的な仕組みの整備

- 国民大学で高等学校までの内容を学びなおした場合、高等学校からの申込者とは異なる枠で選抜が行われる。
- 上記により、一度不登校を経験した者等であっても、国民大学で学びなおすことにより、大学進学につなげられる社会的仕組みが整備されている。



[Point]

- ・ 高等学校等からの申込者とは異なる枠での選抜
- ・ 国民大学卒業生間で大学入学の選抜が行われる
- ・ 大学入学後は、同じ内容を学ぶ

【例：ストックホルム大学 (選抜グループの種類)】

(BF – 国民大学による学習評価)

国民大学で学習評価 (study assessment) を受けた応募者が、このグループで競います。

(BF – Study assessment from folk high school)

Applicants with a study assessment from a folk high school compete in this selection group.

【国民大学卒業後フォローアップ調査】

～高等教育への資格取得から1年後 (2014～2019年) 及び3年後 (2014～2017年) の状況～

- ・ 高等教育への進学資格を取得した人の多くは、そのも学業を継続している。
- ・ 最も一般的な進学先は大学 (högskola) であり、資格取得から1年後に大学等で学んでいた人は約30%

※ スtockホルム大学：<https://www.su.se/english/education/how-to-apply/a-step-by-step-guide/selection-groups-at-stockholm-university>

※ 国民大学における一般課程のフォローアップ：https://www.scb.se/contentassets/6598b34c6e254536908a06188e866c8c/uf0601_2014i20_br_a40br2303.pdf

【柱③】 行政と産業界が連携した国・地域で求める人材を輩出する職業プログラムの提供

- 学校庁では、様々な統計資料を用いながら、各地域で必要とされる職業プログラムを評価
- 上記評価を参考にしながら、各成人教育機関運営自治体等で、地域で不足する職業に係るプログラムを提供
- 職業大学も経済界が必要とする人材等ヒアリングの上、プログラム案を作成・職業大学庁へ申請
その後、同庁が国全体の必要性を勘案しプログラム実施を決定

学校庁

職業大学庁

「地域計画」策定 ※詳細は次葉

参考

- 各地域（21ある広域行政体レベル）における今後必要とされる職業プログラムの評価
- 産業界からのニーズや、プログラム修了者の就職定着率、関連職への就職状況等を総合的に勘案

プログラム申請
決定

成人教育機関運営自治体・民間

職業大学運営自治体・民間

経済界が必要とする人材等ヒアリング

職業プログラム内容決定・募集・提供

生徒

経済界が必要とする人材等ヒアリング

職業プログラム募集・提供

生徒

実地研修
(修了後、即就職につながる)

実地研修
(修了後、即就職につながる)

経済界

(参考) 学校庁で策定した「地域計画」イメージ

職業プログラムを増やすべき事例

- ・ 職業プログラム数が足りていない（統計）
- ・ また、当該職業プログラムで学んだ内容と、現在職場で取り扱っている内容等がマッチ（マッチング率）
- ・ 上記から、今後、**職業プログラム数を増やしていくべき**という評価（総合評価）

統計	地域の評価	業界団体の評価	雇用サービス職業予測	就職定着率	マッチング率	第一志望者の推移	提供されている 定員割合	総合評価
SCB	Regionens bedömning	Bransch- företrädare	AF:s yrkes- prognos	Etablering	Matchnings- grad	Utveckling förstahands- sökande	Andel erbjudna platser	Bedömning
Brist 不足	Brist 不足	Brist 不足	Mycket stora möjligheter 非常に大きな 就職機会	68 %	63 %	Stabil 安定	6 %	↑

※ 学校庁資料

職業プログラムを減らすべき事例

- ・ 当該プログラムを学んだ人はたくさんいるが、今後必要とされる職となる可能性が低い（統計、雇用サービス就業予測）
- ・ 加えて、就職定着率も少なく、このコースを学んでも、その仕事に就く人が少ない（就職定着率）
- ・ 上記から、今後、**職業プログラム数を減らしていくべき**という評価（総合評価）

統計	地域の評価	業界団体の評価	雇用サービス職業予測	就職定着率	マッチング率	第一志望者の推移	提供されている 定員割合	総合評価
SCB	Regionens bedömning	Bransch- företrädare	AF:s yrkes- prognos	Etablering	Matchnings- grad	Utveckling förstahands- sökande	Andel erbjudna platser	Bedömning
Överskott 余剰	Balans 均衡	Brist 不足	Små till medelstora möjligheter 小～中程度の 就職機会	39 %	32 %	Stabil 安定	5 %	↓

※ 学校庁資料

【柱④】 自治体間連携による効率的な職業プログラムの提供

- 2025年から、3か所以上のコミュンが連携して職業プログラムを提供することが義務付けられた。
- 上記により、各自治体は得意とする分野にリソースを集中体に投入することが可能
- また、生徒の量の確保の観点からも、より効率的な運営が可能

【旧】

A自治体	保育士養成 准看護師養成 宿泊・飲食サービス人材養成	A住民
B自治体	保育士養成 准看護師養成 宿泊・飲食サービス人材養成	B住民
C自治体	保育士養成 准看護師養成 宿泊・飲食サービス人材養成	C住民

【2025年～】

A自治体	保育士養成	ABC住民
B自治体	准看護師養成	ABC住民
C自治体	宿泊・飲食サービス人材養成	ABC住民

契約・経費負担

契約・経費負担

【柱⑤】 移民の方を対象としたスウェーデン語教育と職業プログラムの一体的提供による早期の社会参画

- 成人教育機関では、移民の方を対象としたスウェーデン語教育のほか、職業プログラムを提供
- 移民の方が、より早期に社会参画ができるよう、語学・職業コースを一体的に提供
- 職業コースとともに語学を学ぶことで、モチベーションを持ちながら語学学習を継続することが可能
- 実施に当たっては、当該者の学習背景等を考慮し、コース分けしている事例を確認

【A成人教育機関の一例】

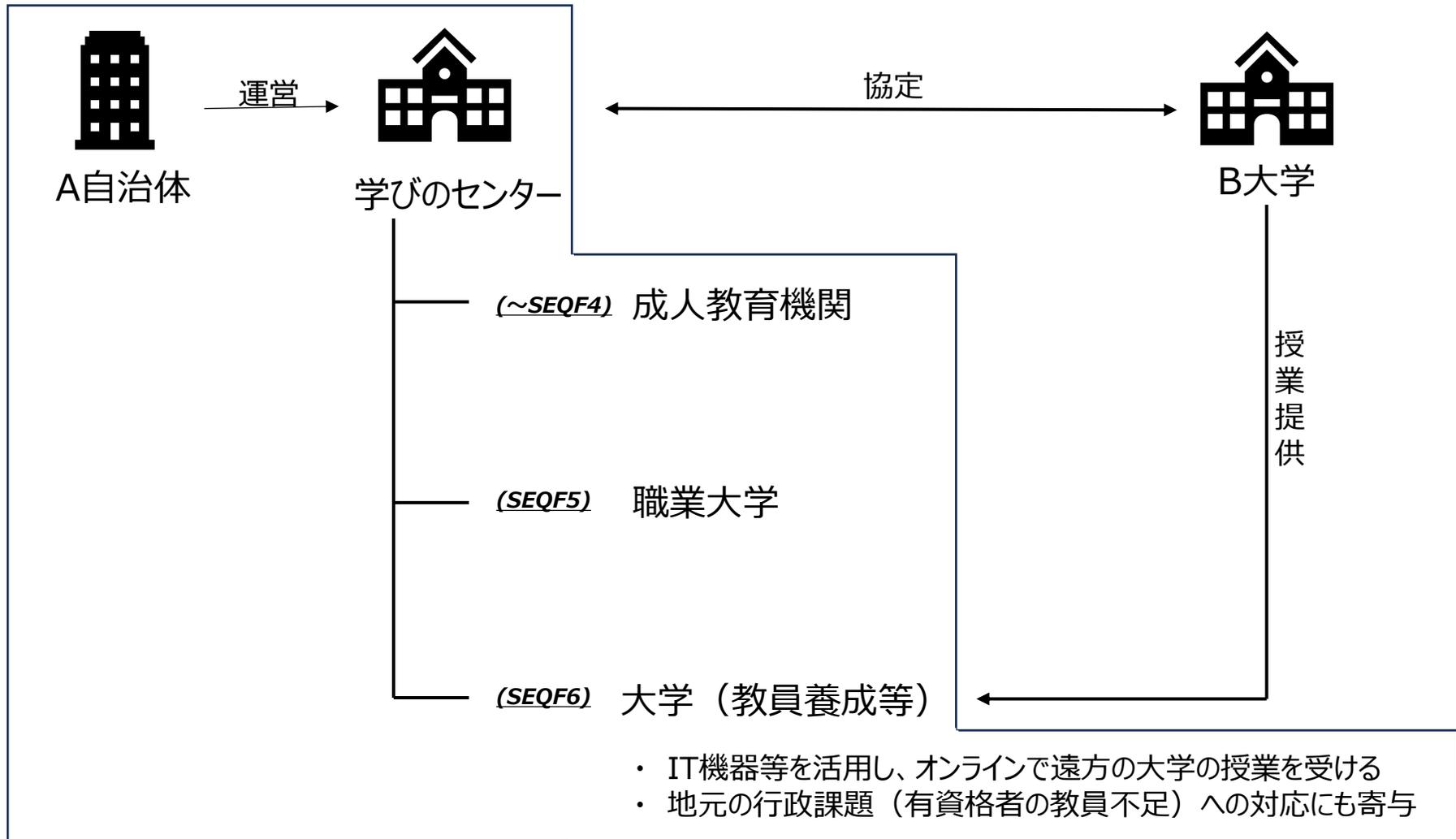
コース	該当者	スウェーデン語教育	一体的に提供する職業プログラム
1	学習歴がない方 (学校に全く通ったことがない方)	長期間 (カリキュラムAからD /週15時間学習の 場合約5年強)	—
2	学習歴がある方	中期間 (カリキュラムBからD)	<ul style="list-style-type: none"> ・ コック、トラック運転手、ホテル、IT関連等 ・ 全てのコースに現場での実習が含まれる。 (事例) スウェーデン語教育×准看護師プログラムで、教室で現場を想定した生徒間のロールプレイ
3	学習歴がある方で、自分で責任をもって学ぶことが可能な方(大学卒等)	短期間 (カリキュラムCからD)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一体的に提供されるものはIT関連技術者のコースのみ ・ 短期間でスウェーデン語のコースを修了し、希望する職業コースを受講

※ どのコースに分かれても、最終的にはカリキュラムDまでの内容を学ぶこととなる。

※ 2026年1月1日からスウェーデン語教育を学べる期間上限が原則3年となった (育児休暇や病気等、個人の事情によって期間の延長申請が可能)

【柱⑥】 地元で基礎学校から大学までの学びを一体的に提供するセンターの整備

- 地方においては、大学までの物理的な距離が遠く、大学進学率が低いという課題
- 大学の学びを地方でも受けられるよう地域外の大学と協定を結び、IT機器等を活用し高等教育の受講機会を提供
- 基礎学校から大学までの学びを提供するセンターを設立し、住民は当該地域で様々な学びを受けられる



- ・ IT機器等を活用し、オンラインで遠方の大学の授業を受ける
- ・ 地元の行政課題 (有資格者の教員不足) への対応にも寄与

スウェーデンにおける 生涯学習について

【柱⑦】 民主的・グループ学習・自主性を重視した生涯学習の推進

- 国民大学では、他者との学びを重視するとともに、高等学校までの教育内容から、趣味に関するものまで、幅広いプログラムを提供
- カルチャーセンターでは、スタディサークル立上げ等の支援を担っており、プログラム内容を一方的に提供しているのではなく、学習者自身が学びたい内容を自発的に提案し、個人ではなく3人以上のグループで学ぶ

